

令和5年度 第2回学校地域連携運営協議会の概要

【日の出中学校】

日 時：令和5年8月30日（水）14:00～15:25

出席者：（委員）7名

校長、教頭、前PTA会長、PTA会長、学校支援コーディネーター、
日の出ふれあい農園代表、日の出中学校区青少年健全育成連絡協議会
会長

（ファシリテーター）市川市立第八中学校地域学校協働活動推進員

（生徒会役員）3名

- 次 第：1 校長挨拶
2 第1回の協議内容の確認
3 生徒と委員による協議、意見交換
（1）学校経営について（学校行事など）
（2）中学校生徒と学校・地域の連携の在り方について
4 各委員から
5 今後の会議の予定について

< 協議における主な意見や感想 >

（1）学校運営について（学校行事など）

- 体育祭について、行事内容を先生がメインで決めている部分大きいですが、生徒で考えたことを反映できるような形にしてほしい。
→ 種目や取り組みなど任せてほしいとの意見もあったので、検討したい。
- 校則を確認することができる方法を明確にしたい。
→ 毎年、校則を見直して変更するようにしているため、電子データで確認できる仕組みが整うと良いのではないかと。
- 合唱祭について、発表の曲数を増やすのはどうか。
→ 現在1曲としているが、2曲としたとき、取り組む時間が倍になるため、他の授業や活動等にも影響が出ることから、学校全体の活動のバランスを考えて、慎重に検討する必要がある。
→ 保護者としては、合唱を聞くと、1年生と3年生ともにそれぞれの成長を感じ取ることができる。

（2）中学校生徒と学校・地域の在り方について

- 挨拶運動について、校内では行っているが、小学校と合同で行うなどして、地域全体へ広げることができると思う。
→ 中学生が部活動の練習時のランニング時に地域の方に挨拶する際、地域の方に取組を理解してもらっていただければ反応も変わってくるのではないかと。
- 小学校でおやじの会が食べ物を振る舞うイベントが印象に残っている。
→ 中学校においても必ずしも直接学習につながらなくても、生徒が楽しいと思えるような取組が地域を巻き込めると良いのではないかと。

（3）感想

【委員】生徒と様々な意見を交換することができて、会議の内容にリアリティが増した。生徒が主役なので、地域でともに良い環境を整えていきたい。

【生徒】かつての学校の様子を聞くことができて、生徒会活動の参考になった。